

## 野菜博士ミスターM からの挑戦状

～クイズと簡単クッキングで東京の農業の謎を解け！～



「あぐりフレンズ・東京」は、JAと生協が協働して、消費者と生産現場の架け橋となり農業を知り、東京の農業の活性化にもつなげていく取り組みとして、2006年から実施しています。

今年度は8月に親子でブルーベリーの収穫体験を計画し、多くの方にお申込みいただきましたが、コロナウイルス感染拡大により、残念ながら中止とさせていただきます。

改めて、オンラインでの開催として、11月23日（水・祝）にクイズやクッキングをしながら東京の農業や野菜について楽しく学ぶ企画を開催し、親子を含め34組64名の参加がありました。

## 東京の農業の謎を解き明かせ！

「ミスターM」こと、JA東京中央会 都市農業支援部の水口均さんより、さまざまな環境を活かし、東京でもたくさんの種類の野菜や果物が作られていることや、水田が約170haもあることなど、東京の農業の概要についてお話いただきました。また野菜謎解きクイズでは、ニンジンの葉やゴマの花が圃場で育っている様子や落下生を土から掘り起こす様子などの動画で答え合わせしながら、小さなお子さんでも野菜について楽しく学ぶことができました。



## 参加者からの感想

- ・東京の農業というとあまりピンとこなかったが、思った以上の種類の野菜やフルーツ、畜産、お米などが作られていることを知り驚きました。東京の農業を消費者のひとりとして、ささやかですが支えていきたいと感じました。
- ・農業クイズでゴマの花は初めて見ました！感動して、家族と「見て見て！これゴマだって！すごいね」と盛り上がりました。
- ・子どもが苦手な人参も今回の調理方法では『美味しい！これなら食べられる！』と、実際に自分で調理し更に美味しく食べる事ができました。

## みんなでオンラインクッキング

野菜ソムリエの増田純代さんから、秋に旬を迎えるサツマイモやニンジンを使ったお料理を教えていただきました。サツマイモとチキンの簡単グラタンでは、米粉と豆乳で、あっという間にホワイトソースを作ることができました。2品目のひらひらニンジンサラダは、参加者にも事前に食材をご用意いただき、みんなで一緒に調理しました。完成したサラダを画面で見せあいながら、一緒に作ったお子さんからも「おいしい！」との感想もあり、和やかに交流することができました。

